

貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成24年5月21日観測結果

貧酸素水塊の分布域は広がり、内湾北部から中央部の広範囲に貧酸素水塊が見られます(図1)。鉛直的な厚みはまだそれほど形成されていません(図2)。

先週に引き続き、湾奥を中心に広い範囲で濃い赤潮が発生しています。今後穏やかな天気が続くくと、赤潮の沈降に伴い貧酸素水塊がさらに発達する可能性があります。(赤潮に関しては、東京都環境局, 東京都島しょ農林水産総合センターの情報も使用しています)

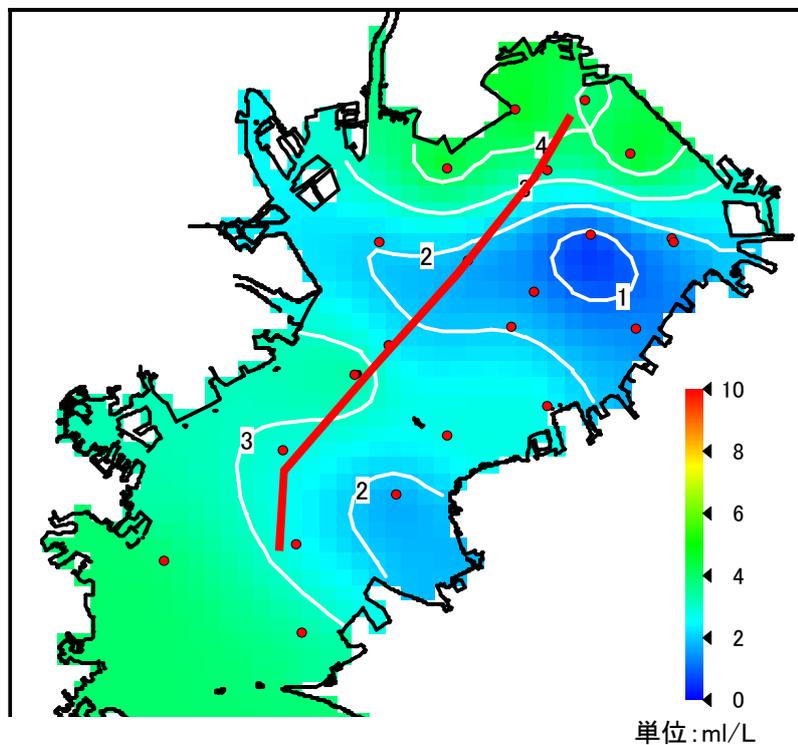


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

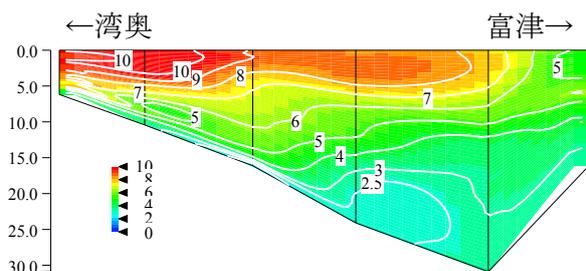


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

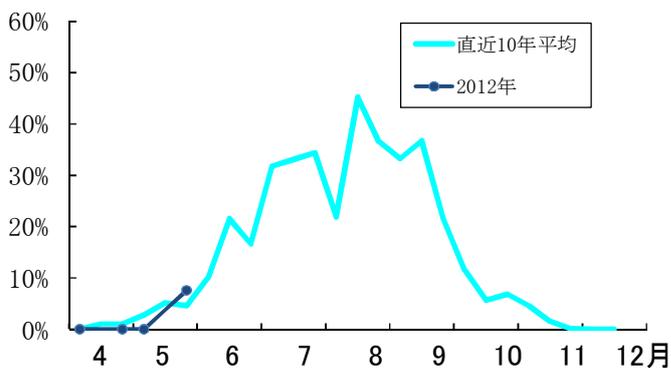


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)